

第2期舟橋村総合戦略(令和3(2021)年度から令和7(2025)年度まで)

～基本目標、施策及び具体的事業並びに達成状況について～

基本目標3 “はたらく”を応援

目標数値 事業者・起業家数 5人/5年間 (R3~7)

基本的方向(1) 農業の活性化

施策① 月イチひるいちの開催

〈事業等〉村産作物普及事業、チャレンジ農業、村産農産品販売促進事業
ふなはしあさいち、農業体験

基本的方向(2) 子育てママの新しい働き方の提案

施策① 月イチばざーの開催

(子育てママのプチ起業支援)

〈事業等〉制服等リユース事業、農業塾(あさいちへの出店)

施策② 起業家向け勉強会の開催

R3(コロナにより中止) R5青空マルシェベジポート出店者向け説明会開催

※事業者・起業家(村で新たに商品・農産品の販売を始めた方)

【数値目標の達成状況】 ※各年度の累積値

指標	R3(2021)年度	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度
事業者・起業家数(プチ起業を含む)(5人)	-	1グループ (6人)	4グループ (4人)		

()はベジポートに出店している女性出店者

【KPI(重要業績評価指数)】 ※各年度の累積値

指標	R3(2021)年度	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度
(1)農業の活性化 ひるいち参加農業者数 (25人)	48 <small>(あさいち300)</small>	181 <small>(あさいち250)</small>	175 <small>(あさいち400)</small>		
(2)子育てママの新しい働き 方の提案 ばざーの出店者数(50人)	11	14	8		

※年イチ園むすびへの出店者数

[村のコメント]

令和3年度から実施したふなはしあさいちは、舟橋産の野菜が買えること、自分で生産した野菜を販売することで、住民間の交流や生きがいの創出につながるなどの効果があった。令和5年度には青空マルシェベジポートが開業し、舟橋産の野菜が年間を通して買えるようになり、ベジポートへの出品者も増えている。

(令和6年1月末現在で12の出店) ※個人・事業者

令和4年度から実施している制服等のリユース事業は、村にできたハンドメイドチームFunaccoと連携し、回収した制服等の手直し等を通じて、新たな仕事の創出に繋げている。
制服等のリユース事業開始及びベジポートへの出品補助金により”はたらく”を支援し、事業者・起業者の増加につながった。